



左半分へ

問題を解くのが好き

本日も座席指定

二択です！

問題を作るのが好き



右半分へ

課題内容も異なります！



Who is he?





北条 早雲

ほうじょう そううん



北条 早雲

1432-1519



無一物で

京都から流れてきて

伊豆を切り取り

後北条帝国の礎を築く

ドラマティック (はあと)

以後、5代100年、
関東に北条帝国が繁栄した。



早雲

氏綱

氏康

氏政

氏直

以後、5代100年、
関東に北条帝国が繁栄した。

北条のすごさ

5代も続いた戦国大名は他にいない

武田・上杉・今川 みな2～3代どまり

早雲

氏綱

氏康

氏政

氏直

関八州

相模・武蔵・安房
上総・下総・常陸
上野・下野

【小田原本城の普請に動員された農民】



【小田原本城の普請に動員された農民】

北条の勢力圏

相模・武蔵・安房
上総・下総・常陸
上野・下野

伊豆・駿河



以後、5代100年、
関東に北条帝国が繁栄した。

北条のすごさ 2

6カ国も治めた戦国大名は他にいない

武田・上杉・今川 みな2～3カ国どまり

早雲

氏綱

氏康

氏政

氏直

以後、5代100年、
関東に北条帝国が繁栄した。

長さも広さも戦国一

5代も続いた戦国大名は他にいない

武田・上杉・今川 みな2～3代どまり

6カ国も治めた戦国大名は他にいない

武田・上杉・今川 みな2～3カ国どまり

早雲

氏綱

氏康

氏政

氏直

ここでフシギに思うこと・・・

なぜ、こんなに**無名**なの？

北条5代の名前 全部言えますか？

なぜ、武田や上杉や伊達ばかりが、もてはやされるんだろう？

以後、5代100年、
関東に北条帝国が繁栄した。

長さも広さも戦国一

5代も続いた戦国大名は他にいない

武田・上杉・今川 みな2～3代どまり

6カ国も治めた戦国大名は他にいない

武田・上杉・今川 みな2～3カ国どまり

早雲

氏綱

氏康

氏政

氏直

北条 早雲

わしも大河ドラマの
主役になりた～い！



無一物で
京都から流れてきて
伊豆を切り取り
後北条帝国の礎を築く

ドラマティック（はあと）

先週の川中島では



謎 1

なぜ、こんなに有名なの？

勝負つかなかったし
その後の歴史を
大きく動かしたわけでもないのに。

本日は一転して・・・

なぜ、こんなに無名なの？

先週の川中島では



武田 1

武田信玄書状

永

十(1558)閏六月十九日

文永寺文書

安養寺と文
興すること
に天皇のご
以上、さら
ん。が、な
ことでござ
越後勢と決
得られまし
致しましよ

謙信と信玄の手紙を読み解いた

の二つのお寺を再
きましては、すで
も拝領致しました
異議はございませ
んにも戦国の世の
すので、来る秋に
遂げまして勝利を
らば、きつと着手

本日は一転して・・・

日記を分析してみる

当時、戦乱で荒廃した鶴岡八幡宮は
北条氏綱(北条氏の2代目)をパトロンとして
社殿の再建に着手した。



では、快元さんの日記を読んでもみます

天文二年三月十四日

小田原から、鶴岡の小別当を上

総・下総へ派遣するようにとの指示が参った。

同四月十一日

本日、総州より小別当殿がお歸りになったが、真里谷（まりやつ）以下安房の衆は、造営への助力を拒否したそう。

同閏五月十一日

再び小田原から、神主は武蔵へ、
小別当は両総州へ勧進に赴くよう
にとの督促が至ったので、「この
秋には参りましょう、ただいまは
社中がごたごたしておりまして延
引致しております」と返答を申し
上げた。

A 勸進

1533

北条氏綱
(2代目)

房総半島

天文二年二月十四日

小田原から、鶴岡の小別当を上

総・下総へ派遣するようにとの指示が参った。

同四月十一日

鶴岡八幡宮の再建

本日、総州より小別当殿がお帰になったが、真里谷（まりやつ）以下安房の衆は、造営への助力を拒否したそう。

同閏五月十一日

再び小田原から、神主は武蔵へ、
小別当は両総州へ勧進に赴くよう
にとの督促が至ったので、「二
秋には参りましょう、ただいま
社中がごたごたしておりますし
引致しております」と返答を
上げた。

かんじん 宗教上のカンパ活動

し 延 は の

Aからわかること

北条氏綱は鶴岡八幡宮に指示して
房総半島に資金集めに行かせている

北条の敵国

拒否されても、くじけずに何度も派遣・・・

2年後 天文4年の6月6日

真里谷氏(北条の敵にあたる
小弓御所足利義明の家臣)より
500貫文が届く

自分のところの神社を建て直すために、
何度も敵国に勧進に赴かせた氏綱の意図は？

次の領国拡張先である房総
方面へ影響を及ぼしたかった

B 材木

天文四年十月二十一日

去る八月以来、上総峯上（みねがみ）の地の古木を当社の用材にと伐つておる。また鳥居用の木材二本も伐つておるそうな。これは上総の国が我が国に属して、造営の材木が自由に入手できるようになる瑞相だと、皆々が噂しておるぞ。

B 材木

天文四年十月二十一日

八月以来、上総峯上

上総(敵国)から材木を調達

なんでそんな遠方から？
運ぶのタイヘンなのに

地の古木を当社の用材にと
おる。また鳥居用の木材二
つておるそう。これは上
が我が国に属して、造営の
自由に入手できるようにな
だと、皆々が噂しておるぞ。

B 材木

天文四年十月二十一日

去る八月以来、上総峯上（みねがみ）の地の古木を当社の用材にと伐つておる。また鳥居用の木材二本も伐つておるそうな。これは上総の国が我が国に属して、造営の材木が自由に入手できるようになる瑞相だと、皆々が噂しておるぞ。

天文四

去るハ

みゝの

伐つて

本も伐

総の国

材木が

る瑞相

氏綱の意図：

敵国から材木を調達することで
遠からず上総も我が国になる、
と世論を盛り上げる。

一日

総峯上（みねが

当社の用材にと

鳥居用の木材二

うな。これは上

我が国に属して、造営の

材木が自由に入手できるようにな

る瑞相だと、皆々が噂しておるぞ。

天文五年二月二十七日

峯上の材木を曳くために、人夫数千人派遣し、ついでに鳥居の木も山から運び出してくるそうナ。

C 洪水

同五月十日

峯上の鳥居の木を運ぶには、数千
人の人力が必要なところだったが、
先日の洪水が数十町も押し流して、
海に臨んだ地にまで運んでくれた
そうなの。

ところが、邪魔が入る

敵国になど材木を渡すな、
と房総の武士たちが抵抗

D 説得

快元、北条氏綱の指示で、
足利義明に嘆願書を書く

ところで、近国に良材がございませんで、安房と上総の材木を手しようと思いましたが、両国の人々が当国に背いて神木を渡してくれないのではないかと憂慮いたしております。そうなつては、せつかくの造営が頓挫してしまいます。

D 説得

利足所御 小弓義明

どうぞ、御所様より、
ように両国へ仰せ出されてくださ
いまし。これは大鳥居などに用い
るものでございまして、決して氏
網様の自用のためではございませ
ん。どうぞ、よしなに。

神様のためだ！と言い張って
ついに敵国からの材木調達に成功

天文六年七月十六日

上総からの鳥居の木が三崎に着いたので、小坪に回航し、由比ヶ浜へと数千人で曳き上げた。太さ三尋（ひろ）余りで、長さは一〇尋という巨木だ。この大木が、峯上から川を下り佐貫浦へ出て、あちこちの浦をまわって当社にやってきたなんて、希代の不思議、とても人の力のなせるわざではないと、諸人がしきりと噂しておるわ。

E 到着

上総からの鳥居の本
たので、小坪に回航
へと数千人で曳き上げた。太さ三
尋（ひろ）余りで、長さは一〇尋
という巨木だ。この大木が、峯上
から川を下り佐貫浦へ出て、あち
こちの浦をまわって当社にやって
きたなんて、希代の不思議、とて
も人の力のなせるわざではないと、
諸人がしきりと噂しておるわ。

太さが 5m
長さが 15-20m

上総からの鳥居の木が三崎に着いたので、小坪に回航し、由比ヶ浜へと数千人で曳き上げた。太さ三尋（ひろ）余りで、長さは一〇尋という巨木だ。この大木が、峯上から川を下り佐貫浦へ出て、あちこちの浦をまわって当社にやってきたなんて、希代の不思議、とても人の力のなせるわざではないと、諸人がしきりと噂しておるわ。

B 材木

天文四年十月二十一日

去る八月以来、上総峯上（みねがみ）の地の古木を当社の用材にと伐つておる。また鳥居用の木材二本も伐つておるそうな。これは上総の国が我が国に属して、造営の材木が自由に入手できるようになる瑞相だと、皆々が噂しておるぞ。

世間で**評判**を取る

これこそが氏綱が狙ったことなのではないか？

天文四年八月二日

今月中に上宮の回廊が竣工するそ
うで、まことに驚くべき進捗ぶり
じゃ。氏綱殿は国じゅうの人足を
惜しみなく造営につぎ込んでくだ
さる。たとえ公方様や管領が東
八ヶ国を悉く従えたとしても、己
の利を貪り、神領も押領してし
まって、造営のことなど全く心
とめてくれないであろう。

それに引き替え、関東の宗廟たる
当社をこのように建立してくださ
る氏綱殿は、希代の奇特な御仁で
ござる。きつと吉事に恵まれなさ
るじやろうと、世間でも評判じゃ。

鶴岡造営というプロ
ジェクトを通じて
評判を上げてゆく
氏綱

F 評判

天文七年十月十五日

つらつら思うに、ここ何年か氏綱
殿は造営を怠らず、みごと上宮を
竣工させたもつた。当初申した通
りに、ハケ国の大將軍になられる
ことは疑いあるまい。

天文七年十月十五日

つらつら思うに、ここ何年か氏綱
殿は造営を怠らず、みご
竣工させたもうた。当初
りに、**八ヶ国の大將軍**に
ことは疑いあるまい。

ついに「八ヶ国の大將軍」とまで

鶴岡造営プロジェクトの意図

伝統ある社の建て直しを
国を挙げての大事業としておこない
領民の熱狂を高め国をまとめてゆく



川中島と同じ

上杉・武田は 川中島で戦うことで

北条は 鶴岡社を造営することで

まだ不安定だった国をまとめようとした

鶴岡造営プロジェクトの意図

伝統ある社の建て直しを
国を挙げての大事業としておこない
領民の熱狂を高め国をまとめてゆく



川中島と同じ

一工夫

資金も材木も上総・下総から

敵国への攻撃

この作戦は成功し、北条大帝国が繁栄する

しかし・・・

後世の伝説

氏綱、大檀那として、神宮寺・若宮・弁財天社・白旗明神・鐘楼・総門・玉垣・石橋を初め、百八十年の廊下まで金銀を鏤（ちりば）め、花の垂木（たるき）・・・奇麗の粧なりしかども、民の煩（わずらい）もなく、国の費（ついで）もなかりければ、氏綱の御威光、日を追い月に重なりけり。

後世の伝説

氏綱、大檀那と、神宮寺・若
宮・弁財天社、明神・鐘楼・
総門・玉垣・を初め、百八十
間の廊下までを鏤（ちりば）
め、花の垂（たるき）・・・奇
麗の粧なりとも、民の煩（わ
ずらい）も、国の費（つい
え）もなければ、氏綱の御威
光、日を月に重なりけり。

もいあがれない！・・・

合戦と違って造営は

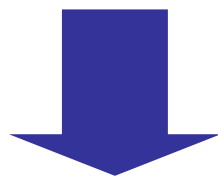
ドラマに乏しく伝説になりにくい

なぜ、こんなに**無名**なの？

北条5代の名前 全部言えますか？

答え

北条氏は国をまとめてゆく核として、
合戦でなく**造営**を選んだ。



それは同時代には成功し、大帝国が繁栄したが、
後世の伝説には残りにくかった。

天文二
小田原
総・下
示が参
同四月
本日、
になつ
以下安
拒否し

お坊さんの日記を使って
北条の政治について考察した...

十四
鶴岡
遣す
り小
真里谷（まりやつ）
は、
な。

仕上げに伝説を使います。

別当を上
うにとの指

り小別当殿がお歸り

真里谷（まりやつ）

は、造営への助力を

な。

A 建国神話

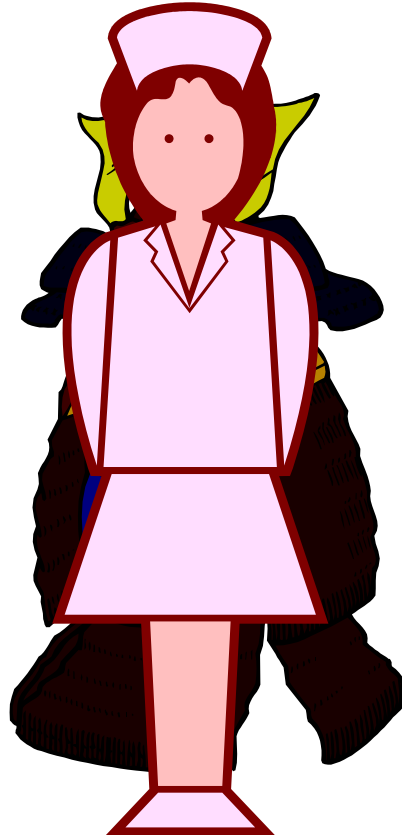
さる老武士の語るところではの。
始祖早雲殿が伊豆を切り取りなさ
れた経緯はこうじゃ。早雲殿が五
百人の勇士を率いて、船にて颯爽
と伊豆の海岸に乗り付けたところ、
村人は海賊じゃと思うて皆逃げて
しもうた。悠々と上陸した五百人
の衆が村に入ると、そここから
呻き声が聞こえる。

これはいかにと苦屋（とまや）を覗いてみると、どの家にも三人五人と病人が臥しておる。聞けば、疫病が流行って死人が続出しているそう。早雲殿は「不憫（ふびん）の次第。彼らを打ち捨てて先へ行くわけには参らぬ。生くべき者をば生かすのが仁政の道じゃ」と、五百人に命じて、手厚く薬餌をあてがって看病させたところ、日ならずして病人は一人残らず回復した。

その知らせを受けて、逃げ散った村人たちも喜んで悉く帰ってきた。噂を聞いて近隣の侍や土豪も伺候してきた。こうして、早雲殿が七日間逗留している間に、三十里四方の村が皆味方に馳せ参じたとさ。

『北条五代記』卷七 伊勢新九郎伊豆相模を治る事』

フシギというか ユーモラスというか・・・



勇者がナースになっちゃった！



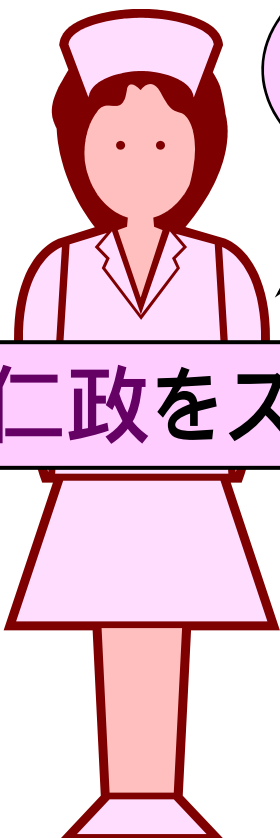
これはいかにと苦屋（とまや）を覗いてみると、どの家にも三人五人と病人が臥しておる。聞けば、疫病が流行って死人が続出しているそう。早雲殿は「不憫（ふびん）の次第。彼らを打ち捨てて先へ行くわけには参らぬ。生くべき者をば生かすのが仁政の道じゃ」と、五百人に命じて、手厚く薬餌をあてがって看病させたところ、日ならずして病人は一人残らず回復した。

北条早雲のセリフ

「不憫（ふびん）の次第。彼らを打ち捨てて先へ行くわけには参らぬ。生くべき者をば生かすのが仁政の道じゃ」

注目
ポイント！

仁政をスローガンに掲げる



B 年貢免除

駿河にあつた時、百姓を哀れんで年貢を免除してやったので、感激した百姓が伊豆攻めの際に従軍してくれたとさ。

伊豆でも五つとる年貢を二つに軽減して、人気を博したぞ。

侍には、検地して多く収納したり、
夫錢・棟別（ぶぜに・むなべち）
の役を課したりして、百姓を苦し
めてはならぬと訓示したそうナ。

子孫たちも、早雲の志をしつかり
守って、関八州を立派に治めた。
北条家は軍法が手ぬるいとの批判
があるが、とんでもないことだ。
刑政平らかにして百姓歸す、とい
う理想が実践されているのであつ
て、非道の年貢を恨んだ百姓ども
に背かれて滅びた武田ずれとは大
違いぞ。



年貢が安いよ！
というアピールのほかに・・・

子孫たちも、早雲の志をしつかり
守って、関八州を立派に治めた。
北条家は軍法が手ぬるいとの批判
があるが、とんでもないことだ。
刑政平らかにして百姓歸す、とい
う理想が実践されているのであつ
て、非道の年貢を恨んだ百姓ども
に背かれて滅びた武田ずれとは大
違いぞ。



年貢が安いよ！
というアピールのほかに・・・

武田とは違うぞ！ という自意識

C 武田非難

親を追い出し甥の氏真（今川）の
国を奪った悪逆無道の信玄めは、
百度戦って百度勝ったと威張って
おるが、戦わずして国を治めるの
がまことの名大将ぞ。川中島で謙
信の太刀を団扇で受けとめただと。

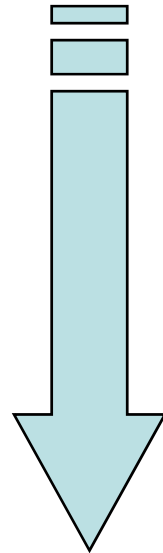
まったく、甲州の奴等は虚言癖で
困る。首を一つ捕っただけで百
捕ったと言いおる始末じゃ。一度
背いた者でも先非を悔いて謝れば
赦してやるという、我が北条の度
量の寛さには、所詮、及ぶべくも
ないのう。



武田と上杉が、川中島を舞台に、
お互いを意識しつつ国を固めていったように

北条も隣国の武田の「**武威**」を意識しつつ
「**仁政**」をスローガンに国をまとめた

伝説からも
情報を汲み上げることができる



勇者がナースに
年貢安いよ
武田と違って寛大...

北条は仁政をスローガンに国をまとめた

とすると

さきほどの結論に追加することができる。

なぜ、こんなに**無名**なの？

北条氏は国をまとめてゆく核として、**合戦**でなく**造営**を選んだ。



+ 仁政

それは同時代には成功し、大帝国が繁栄したが、後世の伝説には残りにくかった。

本日の最終ミッション

北条の国の **誰か** になったつもりで、講義内容を踏まえて**お国自慢**をしてみてください。

私は _____ です。

出題意図：歴史を体感する

「解」が好きなあなたへの選択肢

国主の「北条氏綱」本人

鶴岡八幡宮に勤めている「快元」

北条氏綱のブレイン「大道寺盛昌」

鶴岡八幡宮造営の大工の棟梁「源」

呑み屋の娘「おつな」

武田の国に親戚のいる農民「たろべえ」

房総方面に知人の多い漁師「せん吉」

大鳥居に住み着いてるホームレス「どろろ」

「作」が好きなあなたへの選択肢

DO IT YOURSELF!